

# たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 鎮目義雄 ☎ 725-0438  
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://tamagawagakuen-chonikai.net

## 安全で活気ある心温かな

### まちをめざして

会長 鎮目義雄



まちが始まって80年を超える文教地区の玉川学園のまちも成熟期を迎え、今後も安全で活気ある心温かなまちであり続けるよう、皆様のご理解・ご支援を戴き、手を結んで活動を進めてきました。

まちが活気ある心温かなまちであり続けるよう、皆様のご理解・ご支援を戴き、手を結んで活動を進めてきました。

#### 一、年間を通じた防犯パトロールの実施

8地区に分かれた防犯パトロール隊が、年間を通じて地域内を巡り、地域住民への声かけ、不在家屋の確認、歩道上の不自然物やごみの収集を行い、安心・安全・清潔なまちの維持に努めています。

このまちで、気軽に手を差し伸べあう温かいまちをめざし、地区社協が立ち上がった3年目、交流の場の設定・広がり、声掛け・見守り活動のこころみ、気軽な何でも相談窓口の立ち上げが始まりました。

#### 二、資源ごみの収集強化

「捨てればごみ、生かせば資源」のリサイクル社会を目指し、資源ごみ収集の強化をすすめて2年目、趣旨が地域の隅々まできめ細かく行き届くよう今後とも努力をにつづけます。

緑と起伏のある住宅地・玉川学園も高齢化に伴い、住宅地の再開発がすすみ、一方、玉ちゃんバス南ルート開設が遅れご迷惑をおかけしています。

#### 三、地域の文化を重んじ、交流を深める活動

文教地区玉川学園の自然環境、文化を生かし、地域の方々の交流を通じた輪の広がりを目指して、文化部、青少年部、成人部、高齢者部が地域に合った活

動を強めています。また、商店会の夏祭り、小中学校の児童生徒のフラッグアート展、秋祭り・雛祭り・桜祭りへの支援・協力など地域活性化・世代間交流の広がりも続けました。

解決に時間がかかっています。性も反映した方向付けに引き続き努めたいと思います。

#### 四、支えあう共助のまちをめざして

少子高齢化のすすむこのまちで、気軽に手を差し伸べあう温かいまちをめざし、地区社協が立ち上がった3年目、交流の場の設定・広がり、声掛け・見守り活動のこころみ、気軽な何でも相談窓口の立ち上げが始まりました。

#### 五、住みよい緑と起伏のあるまち

緑と起伏のある住宅地・玉川学園も高齢化に伴い、住宅地の再開発がすすみ、一方、玉ちゃんバス南ルート開設が遅れご迷惑をおかけしています。

## 防犯防災部

部長 中村隆一

### 平成24年度の主な活動について

本年度の最も大きな行事は、昨年に引き続き東京都が推進した平成24年度「地域の底力再生事業助成金」で携帯無線機を8台増設し、既存の15台と合わせて、23台の無線機を配備したことである。新しく配備した場所は、桜ヶ丘自治会と南大谷・成瀬台小学校、およびころころ児童館・中央幼稚園・さくら保育園さらに予備機3台を防災センター（玉川学園町内会事務所）にそれぞれ配置しました。同無線機は、①町内会の

各種イベント（防災訓練・敬老会・および健康ウォーキング等）、②町内会事務所と各地区との情報交換（防犯・環境パトロール等）、③各地区の相互連絡（自主防災隊）等に幅広く活用し、同機器の操作を早期に習得すべく、今後の取扱い方法等を検討中であります。



写真・消火器の使い方訓練風景

例年に比して約100人の減少でした。これは、地区により、猛暑の中での「高齢者の参加自粛」をお願いしたことにもありますが、総体的にはやはり猛暑により参加を見合わせた方が多かったものと思われまます。

## 平成25年度 定期総会案内

平成25年度定期総会を4月21日(日) 午後1時からさくらんぼホールで開催します

定期総会は、町内会の前年度の事業報告、決算報告、新年度の事業計画案、予算案を審議し、地域の諸問題について話し合う大切な会合です。最高の決議機関である総会は70名以上の出席者と過半数の賛否で議決することになっています。また、今年役員改選はありますが、会計監査を決めていただきますので、是非ご出席下さいようお願いいたします。

#### ◎総会の議題

- ・平成24年度 事業報告  
決算報告  
会計監査報告
- ・平成25年度 事業計画案  
予算案
- ・会計監査（2名）の選出

#### 【報告事項】

- ・玉川学園交通問題協議会経過報告
- ・玉川学園コミュニティバス推進委員会経過報告
- ・玉川学園地区社会福祉協議会経過報告
- ・玉川学園地区まちづくりの会
- ・芝生の会経過報告
- ・こすもす会館収支報告
- ・さくらんぼホール収支報告
- ・消防団の事業および会計報告

◎なお、会計監査の立候補、推薦の方法については、第4ページ下欄をご覧ください

ただくため、従来からの日程を変更し、9月末頃に設定をしたいと調整中ではありますが、合わせて訓練につきましても、若干慣例化した内容を一部改善したいと検討中でありまます。その他、7月には各地区の新規防災委員を対象に池袋防災館で「防災体験学習」を実施しました。内容は、地震コーナーで「震度7」の揺れ、救急コーナーでは人工呼吸・胸骨圧迫およびAED操作等、緊急時の救急・救命法をそれぞれ体験しました。

自主防災隊長会議(年6回)、②環境部と共催しての防犯パトロール(年延べ約150回)、③街路灯や街頭消火器の点検・申請、④防災倉庫等の点検管理、⑤防犯・防災勉強会(年二回)等をいたしております。

なお、⑤については、町田警察署や町田消防署(含む消防団)の担当官をお呼びし、当地域の犯罪や火災の状況をお聞きし、貴重な現場のお話を伺いました。このように、当防犯防災部は年間を通して各種の活動をいたしてありますが、今後も住民の皆様への「安全確保」のため、さらなる活動をさせていただきます。

### 環境部

部長 徳力 幹彦

#### 活動の総括

(1)資源物(古紙、段ボール、古着、ビン、カン)回収  
本年度(ただし、平成24年4月から12月までの)の資源物回収量は次の通りです。

4月	(100.1トン)	9月	(92.6トン)
5月	(117.4トン)	10月	(101.5トン)
6月	(106.9トン)	11月	(90.9トン)
7月	(103.2トン)	12月	(117.7トン)
8月	(99.6トン)		

署(含む消防団)の担当官をお呼びし、当地域の犯罪や火災の状況をお聞きし、貴重な現場のお話を伺いました。このように、当防犯防災部は年間を通して各種の活動をいたしてありますが、今後も住民の皆様への「安全確保」のため、さらなる活動をさせていただきます。



リサイクル施設の説明を聞く皆さん

路の清掃に励んでいます。

(6)善意の傘  
玉川学園駅前前に置いてある「善意の傘」は、環境委員が1週間交替で棚の上およびボックス内にある傘の整理をしており、今までのところ、大きな問題は生じていません。

#### (7)憩いの椅子

玉川学園地区に置いてある20個の「憩いの椅子」に貼付されている標識(憩いのいす)、「玉川学園町内会」のお気軽にお休み下さい、「No.プレート」の4種類が、なくなっているのが多くなってきたこと、および背当てに貼付してある標識が座ったときに背中に違和感を与えることから、新しい標識(「玉川学園町内会・憩いのいす」No.プレート)の2種類)に取り替えました。

#### (8)地域猫

2丁目で、地域猫(不特定多数のヒト達と餌を与えている猫)の問題が生じてきたので、町田市役所から2、3丁目を「町田市飼い主のいない猫との共生モデル地区」に指定してもらいました。「玉ちゃん」団体がこれらの猫の去勢と不妊を実施しています。

#### (9)ごみカレンダーの配布

9月下旬から、(株)小平広告が、今年の10月から来年の9月まで有効な、ごみカレンダーを配布しました。玉川学園地区では昨年度より500部程度多くのカレンダーを用意しましたが、未配布戸数が1000戸にもなり、これらは環境部幹事が配布しました。次年度はより多くの枚数を市役所に要求する予定です。

#### (10)大樺・桜の伐採に関する問題

玉川学園地区のシンボルの存在であるサクラの木が腐蝕率が上昇していることから、昨年4、12月の間に十数本のサクラの木が伐採されました。また、玉川学園前駅北側にある大樺も腐蝕が始まっており、大枝の断裂を防止するためにチェーンで巻き、小枝は伐採することになりました。今後は、長期的視野に立って、桜や樺をどのよう再生していくかが問われています。

## 青少年部

部長 加藤 治男

#### 活動報告

24年度の青少年部が関わった催しを期日に沿って報告いたします。

◎10月28日(日)に行われた「第26回 秋の子ども祭り」は町田第五小学校体育館と校舎内を使い、10時～14時に秋の子どもまつり実行委員会、町田市青少年健全育成玉川学園地区委員会の共催で実施されました。玉川学園町内会は後援として関わっています。



クリスマス会

## 総務部

部長 浅見 孝志

◎3月2日(土)には「もちつき体験会」が11時～13時に文化センターで行われます。今回はひな祭りにあわせ、展示は制作した生徒・児童の名前をつけて10月と12月に恩田川遊歩道、11月に玉川学園前駅前商店街で行いました。25年1月にも玉川学園前駅前南北商店街歩道で展示します。

弱であり、これらのすべてにおいて、建築業者と近隣住民・町づくりの会の方々との話し合いの仲介役を果たしています。

以上が代表的な活動ですが、今年度からはフラッグアートが青少年部の活動として実施されましたのであわせて報告いたします。

フラッグアートの制作は美術や図工の授業人数ずつのグループ作業で行われました。

8月に南大谷中学校では1年生150名参加、10月に第五小学校では4年生と竹の子学級で計104名参加、11月に南大谷小学校では5年生107名が参加して行いました。



#### (11)建築協約関係

玉川学園地区の新築件数は、これまで30軒

総務部の役割は、広範囲で、会長、副会長、各部長と連携を密にして円滑な運営に心がける必要がある。

とりまとめ及び各支部長さんへ回覧をお願いをする。

「町内会だより」の各公共機関への配布(各学校、商店会、公共施設 計40か所)

・総務部は、年間を通して各定例会議の各部議題の取りまとめをはじめ、開催の準備を行う。

・会員及び同居家族の新入学児童へのお祝い品や慶弔金の取り扱い。

・資源回収収益金取扱

・内規の制定。  
 ・助成金、賛助金、寄付金の取り扱い細目の制定。  
 ・各種団体への助成金、賛助金等の取り扱い。  
 ・三役会（会長、両副会長、総務部長）、常任幹事会（三役、各部部长及び地区長）、幹事会（三役及び幹事全員）の準備ととりまとめ。  
 ・会議への出席、欠席の把握と議事録の作成  
 ・町内会活動の月次予定表の作成及び年間スケジュールの作成  
 ・その他 町田市市民部への諸連絡、報告等。

### 高齢者部

部長 齊藤 三夫

☆敬老会の開催  
 町内会行事の一つの柱として数十年の歩みを刻んできた「敬老会」……今年度は、平成24年9月17日（月）敬老の日に、町田第五小学校体育館を会場に開催しました。



敬老会に参加されたお年寄りの方々

72歳以上、最高齢97歳のご婦人まで142名の方々（平均年齢81歳）が出席され、他に来賓15名、ボーイスカウト33名、町五小バンドクラブ39名、アトラクション出演者、町内会役員など、計264名が参加して行われました。



町五小バンド・クラブの演奏

またハープ奏者火ノ川京子さんご子息（音大1年生）による、ハープとトランペットのアンサンブル……「見上げてごらん夜の星を」「浜辺の歌」など、



火ノ川さん親子によるハープとトランペットの演奏

心癒され、懐かしく優しい調べに目頭を押さえる方々も見受けられました。最後に、「植生の宿」「ふるさと」を会場のみんなで合唱し、お開きとなりました。

この「敬老会」開催にあたり、毎年のごとくが、ボーイスカウト町田13団の皆さんや町五小の先生方、団扇をご提供下さる読売新聞販売センターさんなど、大勢の皆さまから多大なご支援ご協力を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。

### 文化部

部長 峰岸 伸樹

☆高齢者団体との交流  
 平成24年6月1日「うきうきクラブ」、6月22日「西寿会」、6月27日「在宅福祉を考える会」と、それぞれの定例会に参加させて頂きました。いずれの場合も、会場の玉川学園文

化センターまで足を運ばれ、共に歌い、歓談し、食事を楽しまれる皆さまのお元気でなごやかなお姿から、高齢化時代のこれからの希望ある生き方、長寿を保つポイントにふれる思いとなりました。

この「敬老会」開催にあたり、毎年のごとくが、ボーイスカウト町田13団の皆さんや町五小の先生方、団扇をご提供下さる読売新聞販売センターさんなど、大勢の皆さまから多大なご支援ご協力を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。



公開トークショー・ヒット曲誕生のエピソード

第二部は、小学校から大学まで玉川学園で過ごした町内会副会長松香光夫さんの司会で、引き続き参加していただいた牛尾氏、元

### 成人部

部長 藤村 雄一

☆川越を楽しみました。  
 は、11月22日、小江戸「川越」を楽しみました。

喜多院と五百羅漢、蔵造りの町をシルバードの方々の案内で見学し、お昼食は、名物の「芋会席」を頂きました。



シルバーガイドさんの案内で



ダリア園に到着



芋会席に舌鼓

ただ残念な事は、非会員の方の申し込みや、当日、他の人を入れ替わって参加した人がいた事です。このバス旅行は、町内会会費の補助を受けて企画されています。こうした不正行為は二度とあってはならないと思います。



手指の汚れチェック



骨密度測定

川学園地区社協と協力して、7月8日、さくらんぼホールで実施した「健康チェック・骨密度等検査」。172名が参加する大盛況でした。また11月30日には、片倉から相原までの推進員親睦ウォーキングを実施しました。年度初めに会員の皆様と約束した、バス旅

# 集 二〇二二年度 特 玉川学園地区市政懇談会

平成24年11月8日、玉川学園地区町内会自治会連合会主催の「玉川学園地区市政懇談会」がさくららんぽールで開かれました。

主催者側から町内会自治会の役員を中心に約70名が、町田市からは石阪市長および十一部局長・課長、玉川学園文化センター所長、事務局として市民協働推進担当部長他4名の方々が出席されました。

「懇談会」は「第一部・地域の要望に関する意見交換」「第二部・市長との意見交換」の二部に分けて行われ、第一部は、連合会側がとりまとして予め文書にして市側に提出した要望事項について市の関係部署の担当者が回答するという仕方で行われ、第二部では、まず市長が市政報告を行い、次に出席者との間で意見交換が行われました。

「懇談会」は「第一部・地域の要望に関する意見交換」「第二部・市長との意見交換」の二部に分けて行われ、第一部は、連合会側がとりまとして予め文書にして市側に提出した要望事項について市の関係部署の担当者が回答するという仕方で行われ、第二部では、まず市長が市政報告を行い、次に出席者との間で意見交換が行われました。

質疑応答部分も含めた市側の回答の主な内容は次の通りです。駅周辺の環境整備・交通の問題は、「玉川学園前駅周辺都市計画道路」整備の一環として解決を図りたい。コミュニティバス南ルートについては、バスを走らせるための道路の幅員不足など保安上の支障がいくつかあつてその解消に苦慮しており、早期の実現は難しい状況である。減災については、土砂災害防止法に基づいて東京都が行う調査をまわって、町田市でハザードマップを作成する予定である。玉川学園地区社会福祉協議会の拠点維持については、市の助成金が利用できる見込みである。プラスチックゴミの計十五項目でした。

これら要望事項について、関係する部署の部長さんないし課長さんから、町田市がそれにどのように対処しようとしているか、また相談窓口となるのはどの部署か、などについてそれぞれ回答があり、その後出席者との間でさらに質疑応答が行われました。

露された市長のお話とは同じ内容です。庁舎の新築移転について、新庁舎の建設には14.2億円を要したが、その費用は積立金、防衛省補助金、借入金によってまかなわれ、一般歳入の負担はゼロである。また、庁舎移転に伴い、職員の勤務時間および庁舎の管理体制を刷新した。子どもの問題については、保育園の定員を毎年400人ほど増やしており、平成24年4月には待機児童が293人にまで減少した。小・中学校のエアコンはすべて設置し終わつた。小・中学校のトイレの改修(洋式化)は、年間5、6校のペースで進んでいる。

養護老人ホームについて、町田市はこの4年間で670人分の特別養護老人ホームを整備した。現在では、入居希望者の約7割が1年以内に入居できるようになっている。しかし他方で、その費用を捻出するため、介護保険料を値上げした。その後の意見交換では、玉川学園前駅周辺を禁煙区域に指定する提案などが話題となりました。

市の幹部の方々には地域住民のさまざまな要望に真摯に回答され、町内会・自治会に対する市の熱い思いが十分に伝わった会でした。

## 玉川学園地区社会福祉協議会

設立3年目を迎え、人の繋がりによる、安心して住めるまちを目指して、一歩ずつ前進すべく努力を重ねてきました。

- ① 拠点(集会所、7丁目):地区社協の活動内容の広がりとともに、月～金までフルに利用されるようになりました。
- ② 広報:地区社協ニュース 年5回(町内会だよりに合わせ3回、新聞折込2回)発行
- ③ 活動内容
  - ・普段からの見守り、声かけ運動を第6地区で開始しました。成果を上げつつあり、今後は他地区への展開を予定しています。
  - ・地域住民の交流の場の創出(引きこもり高齢者に外出のチャンス)。従来の交流サロンやカフェ団楽に加え、「オトコも集まる会」が始まりました。
  - ・幼児向け「読み聞かせ」が始まりました。
  - ・日常生活での一寸した相談や困りごと相談が出来る体制作り
  - ・パソコン相談(年賀状作りやインターネットの利用方法など簡単なパソコン利用法)
  - ・まちかど相談(悩みごと、困りごとの相談にのり、必要なら専門機関への紹介をする)を開始しました。

上記の活動の推進とともに、新しい活動を今後とも立ち上げる予定です。

## 玉川学園地区町内会自治会連合会

玉川学園、東玉川学園地域共通の課題を討議し、毎月会長会議を開催しました。本年度の主な活動、行事は次の通りです。

- ① 「市長と語る会」(8月9日) および市政懇談会(11月8日)の開催。
- ② 合同総合防災訓練の開催(8月25日)。
- ③ 玉川学園地区社協活動への支援。
- ④ 秋の健康ウォーキング開催(10月8日)。
- ⑤ 玉川学園の地形を生かした健康作り講演会「PPKのすすめ」開催(11月18日)
- ⑥ 東京都より助成を受け無線機22台を購入し、災害時連絡網を構築。

※玉川学園地区町内会自治会連合会(略称・玉連)の現在の構成員は次の6団体です。玉川学園町内会、玉川学園第一住宅自治会、玉川学園興人自治会、玉川学園松風台自治会、桜ヶ丘自治会、東玉川学園睦会

## 玉川学園交通問題協議会

玉連と、町田市、小田急バス(株)に、近隣の自治会・地域団体も加えた協議会では、駅周辺の駐輪場を整備し、春(5月)、秋(9月)に恒例の「駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン」を行いました。

## 玉川学園コミュニティバス推進委員会

上記の協議会と同じメンバーで、3ヶ月に一度開催され、玉ちゃんバスの運行を図っています。懸案の南ルートの実現が遅れていますが、障害となる問題をカバーしながら進めており、実現に向けて最後のステップをクリアする提案を目指しているところです。

平成24年度 役員・幹事		高年齢者部長	
会長	鎮目 義雄	部長	齊藤 三夫
副会長	三浦 光利	部長	長野 益美
副会長	松香 光夫	部長	澤村加奈子
総務部長	浅見 孝志	部長	加藤 治男
経理部長	鷹簀 宏代	部長	内藤 恵子
防犯防災部長	中村 隆一	部長	前野 紀夫
部長	外山 一身	部長	藤村 雄一
部長	吉見 越	部長	種市 邦朗
部長	服部 知行	部長	石川 征靖
部長	山下 和泰	部長	上野真智子
環境部長	徳力 幹彦	部長	文化部長
部長	藤澤 紀一	部長	峰岸 伸樹
部長	鈴木 妙江	部長	井熊 孝司
部長	佐田 由美	部長	木目田典子
部長	柴田 信之	部長	江藏 倫彦
部長	富澤 康夫	部長	藤本 義信
部長	富澤 康夫	部長	竹下 知道
部長	富澤 康夫	部長	亀田恵津子
部長	富澤 康夫	部長	会計監査
部長	富澤 康夫	部長	亀田恵津子

## ◎会計監査の立候補、推薦の方法

・会員は誰でも立候補できます。また会員は誰でも他の会員を推薦することができ、(但し、推薦する場合には本人の了解が必要です)

・立候補届出は 4月15日(月) 12時までに、町内会事務所に設置の立候補届け出箱にて受け付けます。

・用紙は自由ですが住所氏名(ふりがな)を明記してください。推薦の場合は推薦者の氏名もお書きください。

## 編集後記

皆様のご支援・ご指導に支えられて、どうもありがとうございます。町内会広報「玉川学園町内会だより」を発行することができました。リニューアルしたホームページともども、広報部の今後の活動にお願い申し上げます。 (瀧)